

レベル	科目名	担当者	曜日時限	教室	目標	内容	テキスト	成績評価法
4	日本語4総合(文法)A1-4	今井 美登里 (いまい みどり) 増田 里香 (ますだ りか)	火曜1・2限 木曜1・2限	N310	初級後半の語彙(ごい)や文法項目(ぶんぼうこうもく)を理解(りかい)し、使うことができる。	テキストを使って初級後半の語彙(ごい)や文法項目(ぶんぼうこうもく)を理解(りかい)し、使うことができるように練習する。	『できる日本語 初中級 本冊 第2版』アルク、 『できる日本語 わたしの文法ノート 初中級 第2版』凡人社	授業活動(じゅぎょうかつど)への参加度(さんかど)40%、宿題(しゅくだい)10%、テスト・クイズ50%
	日本語4漢字A	江口 典子 (えぐち のりこ)	金曜・1限	N310	基本(きほん)漢字(かんじ)300~400を学ぶ。	漢字(かんじ)の読(よ)みと書(か)きと意味(いみ)の練習(れんしゅう)をします。1回(かい)に1課(か)勉強(べんきょう)します。毎回(まいかい)小(しょう)テストをします。	(新版) BASIC KANJI BOOK 一基本漢字500—VOL.2 (第2版)	授業参加度(じゅぎょうさんかど)40%、宿題(しゅくだい)10%、小テスト・テスト50%
	日本語4聴解A	桂 千佳子 (かつら ちかこ)	金曜・2限	N310	日常(にちじょう)の短い会話や説明(せつめい)が聞けるようになる。	総合(そうごう)のクラスで勉強(べんきょう)したことを復習(ふくしゅう)しながら、日本語の会話などを聞く練習(れんしゅう)をします。聞いた後で、読んだり話したりする練習(れんしゅう)もします。宿題(しゅくだい)にはTeamsを使(つか)います。	プリントを配(くば)ります。	授業参加度(じゅぎょうさんかど)30%、宿題(しゅくだい)20%、クイズ30%、テスト20%
	日本語4会話A	李 琦 (り き)	月曜・1限	N310	日常(にちじょう)の会話コミュニケーションができるようになる。	勉強(べんきょう)した言葉(ことば)や文型(ぶんけい)を使(つか)って、いろいろな場面(ばめん)の会話(かいわ)を練習(れんしゅう)します。	プリントをくばります。	授業参加度(じゅぎょうさんかど)40%、会話(かいわ)練習(れんしゅう)の取り組み(とりくみ)30%、テスト30%
	日本語4講読A	横山 和子 (よこやま かずこ)	月曜・2限	N310	日常的(にちじょうてき)で長(なが)くない文章(ぶんしょう)が読(よ)めるようになる。	お知(し)らせ・メール・日記(にっき)・物語(ものがたり)・説明(せつめい)文(ぶん)・意見(いけん)文(ぶん)・SNSでのやり取り(とり)など、様々(さまざま)な文章(ぶんしょう)を読(よ)みます。読(よ)む力(ちから)と語彙(ごい)の力(ちから)を伸(の)ばします。	プリントをくばります。	授業参加度(じゅぎょうさんかど)20%、クイズ20%、中間試験(ちゅうかんしけん)20%、期末試験(きまつしけん)20%、最終(さいしゅう)発表(はっぴょう)20%
	日本語4作文A	許 夏玲 (ふい はーりん)	水曜・1限	N310	ある程度まとまりのある文章が書けるようになる。	メインテキストの中(なか)の「話読聞書」を使(つか)って作文(さくぶん)を書(か)きます。また、日常的(にちじょうてき)なことをテーマにして書(か)きます。言葉(ことば)や文法(ぶんぽう)も勉強(べんきょう)しながら作文(さくぶん)を書(か)きます。簡単(かんたん)な文(ぶん)から、いろいろなテーマの文章(ぶんしょう)を書(か)きます。	『できる日本語 初中級 本冊 第2版』[メインテキスト]をつかいます。また、プリントをくばります。	授業参加度(じゅぎょうさんかど)30%、小(しょう)テスト・課題(かだい)70%